

SCHOOL LUNCH LETTER

10月は「食品ロス^{さくげん}削減」月間です

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことをいいます。メーカーや小売店での販売期限が過ぎた売れ残りや、飲食店や家庭での食べ残しなどがあります。

日本では1年間に472万トン(2022年)の食品が捨てられています。これは国民一人当たり、毎月約3kgを捨てている計算になります。

Q. どうして食品ロスが問題なの？

A. 日本の食料自給率は低く、多くの食料を輸入しています。それにもかかわらず、大量の食料が捨てられています。食料そのものが無駄になるだけではなく、食料をつくったり運んだりするために使ったエネルギーやごみを処分するために余分なエネルギーを消費しているのです。



Q. 消費期限 と 賞味期限 の違いは何？



A. **消費期限** = 安全に食べられる期限
主にパン・総菜・肉など品質劣化が早いもの
賞味期限 = おいしく食べられる期限
期限をすぎてもすぐにダメにはなりません